

# ARCS モデルを学ぼう！ 効果的、効率的、魅力的な 学習環境を提供します



アメリカの教育工学者ジョン・M・ケラーは、学習意欲を高める手立てを、「やる気を出させるためにはどうしたらよいか」「勉強する意欲をもたせるためにはどうしたらよいか」とただ漠然と考えるより、「なぜやる気がでないのか」を4つの側面からチェックして、それに応じた作戦を立てると効果的ではないかと考えました。その4つの側面とは、注意 (Attention)、関連性 (Relevance)、自信 (Confidence)、満足感 (Satisfaction) で、その頭文字をとって ARCS モデル (アークスモデル) と名づけました。 引用：「教材設計マニュアル」鈴木克明著  
ケラー先生のワークショップレポートは <http://www.tdmc.co.jp/arcs/>

## 【インストラクショナルデザイン 入門編 & 実践編】熊本大学公開講座

■東京会場：入門編 2012/9/08 (土) / 実践編 2012/11/10 (土)：10:00～16:30

■大阪会場：入門編 2012/9/30 (日) / 実践編 2012/11/11 (日)：10:00～16:30

### ■講師：

鈴木克明 (熊本大学大学院 教授システム学専攻)

都竹茂樹 (熊本大学 政策創造研究教育センター)

森田晃子・片野俊行 (TDMコンサルティング株式会社)



お問い合わせ先：TDMコンサルティング株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-14-14

TEL:03-6276-8355 Mail:tdmc@tdmc.co.jp

HP:<http://www.tdmc.co.jp/>